

各位

日進工具株式会社

Super Minimum Challenge

2019 ボンネビル モーターサイクル スピードトライアルズ 50cc+ 過給機クラスで世界最高速度記録を更新！

2019 50cc Bonneville World Record Challenge



日進工具がメインスポンサーを務めるスーパーミニマムチャレンジ(以下 SMC)は、去る 8 月 26 日に米国ユタ州のボンネビルインターナショナルスピードウェイで開催された BMST(ボンネビル モーターサイクル スピードトライアルズ)において、最終目標であるアンリミテッド 50cc クラスの絶対的速度記録 233km/h には遠く及びませんでした。1 マイルあたりの平均速度 100km/h 越え (平均速度 101.771km 最高速度 128.63km) を達成し、カテゴリ記録を更新しました。



BMST(ボンネビル モーターサイクル スピードトライアルズ)とは？

BMST は 100 年以上の歴史を持つ、AMA(全米モーターサイクル協会)、FIM(国際モーターサイクリズム連盟)公認の世界最高峰の最高速度認定競技会です。競技は、エンジンの種類や排気量、燃料の種類など数十種類のカテゴリ分けがなされており、50cc のオートバイからロケットカーまでが世界最高速度新記録の称号を得られる大会で、毎年世界各国から 200 チームほどの挑戦者が集まっています。

過酷な立地条件

レースは米国ユタ州のボンネビル・ソルトフラッツで毎年8月に開催されます。湖面の標高が約1,282mという高地で、平地と比較して空気中の酸素濃度が薄く、40度近くになる夏季の高温により塩分濃度の高い湖水の水分が蒸発して固まった、厚さ数十センチの塩の塊の上で行われます。



SMC チーム 2019 年の成果 “カテゴリ 4 冠達成”(50cc,AMA,FIM 125cc,AMA,FIM)

SMC チームが挑戦したカテゴリは、50cc エンジン + 過給器(使用燃料はガソリンに限る)というメカニズム的に最も緻密な技術が必要となるクラスで、1マイルあたりの平均速度 100km/h 越え(平均速度 101.771km 最高速度 128.63km)を達成し、AMA 及び FIM のカテゴリ記録を更新しました。(ニトロ燃料使用可能なストリームライナー、アンリミテッド 50cc クラスの絶対的速度記録は 233km/h)

なお SMC チームは同大会に NSX-02(125cc エンジン + 過給器(使用燃料はガソリンに限る))もエントリーしており、こちらでも 1 マイルあたりの平均速度 100km/h 越え(平均速度 101.375km 最高速度 169.85km)を達成、同カテゴリでの記録を更新し 4 冠達成となりました。

本プロジェクトに賭ける想い

プロジェクトリーダー兼ライダーの近兼拓史氏は「今回の世界記録は第一歩。今年不可能と言われた 100 年越しの未踏の記録を破れたのだから、来年は次の 100 年の目標となる記録を目指したい。更に進化させたマシンで 50cc は平均速度 163km/h (100 マイル/h) オーバー、125cc は 200km/h オーバーを達成したい」と語っています。

当社は、本プロジェクトの「日本製造業の技術力を結集し、世界最速に挑む」という趣旨に賛同し、引き続き応援していく予定です。

https://www.ns-tool.com/ja/for_crafting_tomorrow/smc/index.html

本件に関するお問い合わせ先

日進工具株式会社

執行役員経営企画室長 田島 寛

電話 03(6423)1135

E-mail : ir@ns-tool.com

